

農業委員会事務局 平成25年度 局運営方針（案）

1. 主な現状と課題

農業従事者の高齢化、後継者不足等により担い手が減少し、耕作できなくなった農地の荒廃や耕作条件の悪い農地が遊休農地化する傾向にあり、優良農地の確保が課題となっています。

- (1) 農業従事者の高齢化と担い手不足等に伴い遊休農地が増加傾向にあり、耕作面積の減少が問題になっています。

○遊休農地面積の推移

(ha)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
遊休農地面積	49.7	62.0	67.0	67.0	58.8

- (2) 認定農業者等への農地集積を推進し、農地の効果的な利用を図る必要があります。

○利用権設定面積(新規設定分)

(ha)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
利用権設定面積	7.7	7.0	7.8	13.1	16.3

2. 基本方針・施策体系別主要事業

農地法等の法令業務を適正に執行し農地の適正管理を推進するとともに、農地の貸借を促進し優良農地の確保と効率的利用を図ります。また、多様な経営形態の農業者に対応できるように効率的な農地情報の収集、整理分析及び提供に努めます。

(1) 農地法等の法令業務を適正に執行し、農地の保全に努めます。

*（ ）内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	25年度	24年度	説明
1		農業委員会運営事業 〔農業振興課〕 〔農地調整課〕	46,589 (40,745)	58,039 (52,138)	(1) 農地の権利移動及び転用許可等の事務の実施 (2) 証明書発行及び「農委だより」による情報宣伝活動の実施

(2) 優良農地を確保し遊休農地の減少に努めます。

*（ ）内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	25年度	24年度	説明
2		農地利用集積実践事業 〔農業振興課〕	273 (273)	273 (273)	(1) 農地貸借情報の収集と提供による認定農業者等の利用権設定の推進 (2) 遊休農地解消指導の実施

3. 行財政改革への取組

(1) 国有農地管理業務の適正化を進めます。

- ① 国有農地の除草費に市費を負担しないよう、交付金の確保に努めます。〔農業振興課〕

(2) 既存事業の見直しによるコスト削減額

既存事業の見直しによるコスト削減額	1,613 千円
-------------------	----------

- ① 転用等に関する申請書等を市のホームページからダウンロードできることを勧め、印刷費を削減しました。〔農地調整課〕 (44千円)
- ② 諸会議の開催場所については、公的施設の確保に努め、会議室使用料を削減しました。〔農業振興課・農地調整課〕 (381千円)

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	農業委員会運営事業			予算額	46,589
局/部/課	農業委員会事務局/農業振興課			〔財源内訳〕	
予算書P. 139	6款 農林水産業費	1項 農業費	1目 農業委員会費	15款 使用料及び手数料	90
<事業の目的・内容> 農業委員会等に関する法律、農地法その他の法令に基づき、農地等の利用関係調整、交換分合、その他農地に関する事務及び農業委員会の運営に関する事務を行います。				17款 県支出金	5,754
				- 一般財源	40,745
				前年度予算額	58,039
				増減	△ 11,450
<主な事業> 1 農業委員会の会議の開催 444 総会、農地部会、農政部会、地区審議会及び運営委員会を開催する。					
2 農地法による農地転用等にかかる事務 220 農地の権利移動、転用の許可等の事務を行う。					
3 情報誌の発行 767 「農委だより」を年3回発行する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	農地利用集積実践事業			予算額	273
局/部/課	農業委員会事務局/農業振興課			〔財源内訳〕	
予算書P. 139	6款 農林水産業費	1項 農業費	1目 農業委員会費	- 一般財源	273
<事業の目的・内容> 農地の出し手、受け手の意向に基づく計画的かつ効率的な利用調整活動を行い、意欲ある農業経営体への農地の利用集積を推進し、優良農地の確保と有効利用を図ります。また、農地の利用状況実態調査及び農地パトロールを実施し、遊休農地の発生防止と解消を図ります。				前年度予算額	273
				増減	0
<主な事業> 1 優良農地の確保と遊休農地の解消 273 (1) 農地貸借情報の収集、提供の促進を図る。 (2) 認定農業者等への利用権設定の推進を図る。 (3) 農地パトロールの実施と解消指導を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	農業者年金業務事業			予算額	435	
局/部/課	農業委員会事務局/農業振興課			〔財源内訳〕		
予算書P. 139	6款 農林水産業費	1項 農業費	1目 農業委員会費	22款 諸収入	435	
＜事業の目的・内容＞ 農業者の老後の生活の安定と福祉の向上に資するため、農業者年金基金に基づき、制度の周知等の受託事務を行います。						
				前年度予算額		423
				増減		12
＜主な事業＞						
1 農業者年金加入促進事業 435						
(1) 農業者年金制度の周知及び相談を行う。						
(2) 農業者年金受給申請指導、受給者及び待期者情報の整備を行う。						